

第4回 真備地区復興計画 策定委員会

**平成31年 3月18日
倉敷市**

委員会	説明内容
第1回 (11/21)	✓ 真備地区の特性・現況について ✓ 第1回復興懇談会でのご意見について ✓ 復旧・復興に向けたまちの課題について
第2回 (12/20)	✓ 真備地区復興ビジョン（案）について （基本理念・主要な施策）
第3回 (1/30)	✓ 第2回復興懇談会でのご意見について ✓ 復興計画策定に向けた調査の実施結果（速報）について ✓ 真備地区復興計画（素案）について
第4回 (3/18)	（1）第3回復興計画策定委員会での主なご意見について （2）パブリックコメントの実施結果について （3）真備地区復興計画（案）について

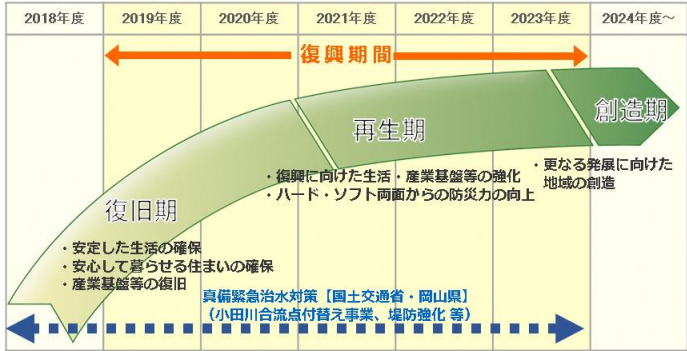
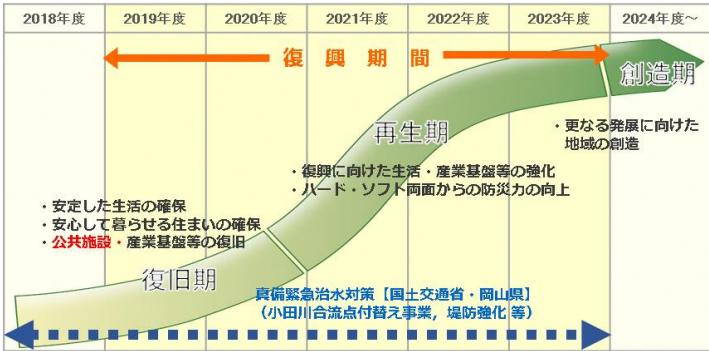
■ 復興計画策定に向けた調査の実施結果について

項目	ご意見の概要
住まいの再建に関する調査	● 今後、きめ細やかな分析が必要。
避難行動等に関する調査	● 緊急避難場所がどれくらい早く、より身近なものとなったか示した方がよい。 ● 緊急避難場所の標準収容可能人数の記載も必要。

■ 真備地区復興計画（素案）について

項目	ご意見の概要
全体	● 復興に向けた強いメッセージとして、「災害に強い地域文化をみんなで作っていく」ということが示せないか。 ● 計画期間の矢印について、初期がやや低調で、途中段階が急激に伸びて、最終的に落ち着く形にした方がよいのではないか。
方針1	● 防災を意識しなくても、自然と防災になっている、それを目指していくということを明記した方がよい。 ● なぜ逃げ遅れが発生したのかについて、検証が必要。 ● 絶対に災害が起こらないということはないことを前提にまちづくりに取り組む必要。

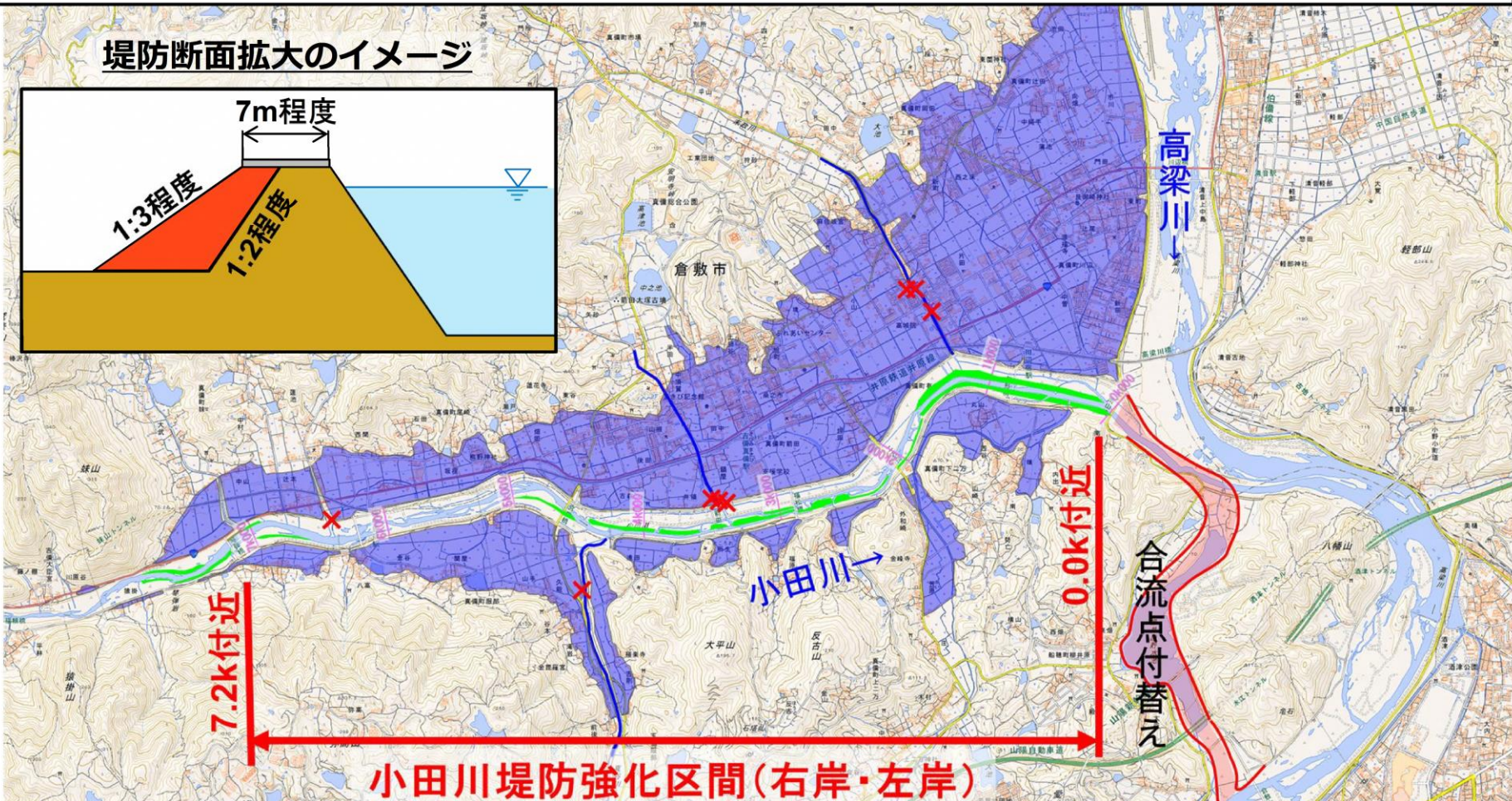
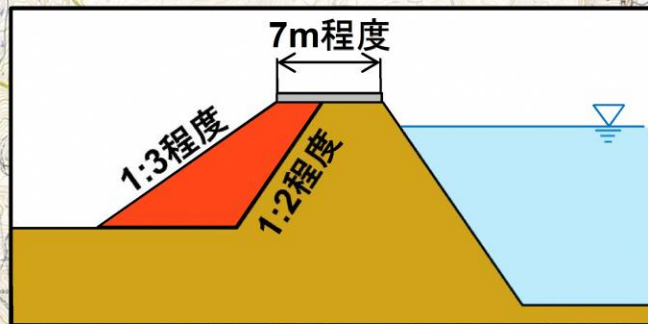
項目	ご意見の概要
方針1	● 浸水しない避難場所を増やしていくことも大切。 ● 万が一、浸水した場合でも住宅が大丈夫であるような対策をもう少し掲げた方がよい。 ● 住宅再建の際に、万が一浸水した際にも出来るだけ被害が小さくなるような建て方を啓発していくことが、「真備モデル」につながる。 ● 真備地区で生活再建できない方への対策が必要。 ● 真備に戻ってきたい方の気持ちを今後も繋げる方法を考えることが必要。 ● 災害時のサイレンやアナウンスなどを正確に伝える方策の改善。 ● 現在導入されている行政と市民が直接的につながるアプリなどにより、災害時の情報発信として活用することも重要。 ● 小田川の水位をホームページやアプリでわかりやすく伝えてほしい。 ● 道路冠水時における、水路への転落防止対策の検討が必要。
方針4	● 真備地区と倉敷地区との移動時間短縮の検討が必要。

修正前（第3回策定委員会資料）		修正後（真備地区復興計画（素案））	
頁	内容	頁	内容
P2		P2	
P3	（本文） 真備地区の復興に向けて、真備で暮らしていた先人たちのように、自然の恵みを享受しつつ、一方で自然の脅威にも向かいあい、お互いに共生しあう意識を再構築していくことが求められます。 これからの復興の取組が、災害復興のモデルともなるように力強い復興を成し遂げ、また、復興を通じて結ばれた人々との絆も今後の交流に繋げ、真備の未来へと繋げていくことが必要です。	P3	（本文） 真備地区の復興に向けて、真備で暮らしていた先人たちのように、自然の恵みを享受しつつ、一方で自然の脅威にも向かいあい、お互いに共生しあう意識の再構築が求められます。 こうした中、私達は「災害に強い地域文化をみんなで作っていく」といった思いを共有しあい、復興の取組が、災害復興のモデルともなるように力強く復興を成し遂げていくとともに、復興を通じて結ばれた人々との絆も今後の交流に繋げ、真備の未来へと繋げていくことが必要です。

修正前（第3回策定委員会資料）		修正後（真備地区復興計画（素案））	
頁	内容	頁	内容
P7	（本文） これから復旧・復興を進めていくにあたっては、真備地区が全国の防災・減災対策のモデルとなるように、多角的な視点から取り組みを着実に進めていくとともに、災害の経験を忘れず、将来に繋げていくことが必要であると考えます。	P8	（本文） これから復旧・復興を進めていくにあたっては、真備地区が全国の防災・減災対策のモデルとなるように、多角的な視点から取り組みを着実に進めていくとともに、災害の経験を忘れず、将来に繋げていくこと、 さらには、意識しなくても防災・減災に向けた行動が身についていることが必要であると考えます。
P9	1-1 —	P10	1-1 ・ 小田川の堤防強化による安全性向上及び災害時等における緊急車両の通行等を確保するため、国と市で協力して、小田川の堤防道路を7m程度に拡幅等を行います。具体的には、小田川等の河道掘削で発生する大量の土砂を有効活用し、国と市が連携・協力して、小田川の堤防強化と、緊急車両の通行や排水ポンプ車の作業スペース、緊急時の避難路としての機能確保を目的に、堤防断面の拡大を実施します。 ※次頁参照

- 小田川等の河道掘削で発生する大量の土砂を有効活用し、国と市とで連携・協力して、小田川の堤防強化と、緊急車両の通行や排水ポンプ車の作業スペース、緊急時の避難路としての機能確保を目的に、堤防断面の拡大を実施

堤防断面拡大のイメージ



※既に拡幅等の補強をしている区間等を除く お問い合わせ先：倉敷市災害復興推進室 086-426-3460

第3回委員会資料からの主な変更点(3/4)

修正前（第3回策定委員会資料）		修正後（真備地区復興計画（素案））	
頁	内容	頁	内容
P13	3-2 ・車を利用して避難することも踏まえた安全・安心な避難経路を確保するため、避難時の支障となる狭隘(きょうあい)道路の解消に努めます。	P14	3-2 ・車を利用して避難することも踏まえた安全・安心な避難経路を確保するため、避難時の支障となる狭隘(きょうあい)道路の解消や水路への転落防止対策に努めます。
P13	3-5 —	P14	3-5 ・浸水による被害が少なくなる建て方等について、知識や工夫の普及を図ります。
P15	4-1 —	P16	4-1 ・新たに指定する緊急避難場所を明示した災害ハザードマップを作成し、全戸配布するとともに、出前講座等を活用した周知に取り組みます。
P17	5-2 ・災害時の情報収集及び避難情報伝達の機能強化を図るため、災害関連情報を一元的に管理できるシステムの導入を検討します。	P18	5-2 ・防災情報システムの機能強化として、雨量や河川水位情報をはじめとした災害情報を一元的に管理し、避難情報の発令や災害対応を支援するための総合防災情報システムを構築します。 ・真備地区における防災情報伝達手段の強化を図るため、コミュニティFMラジオ電波送信用中継局設置に対する支援を行います。

第3回委員会資料からの主な変更点(4/4)

修正前（第3回策定委員会資料）							修正後（真備地区復興計画（素案））																																																																																																																																																										
頁	内容							頁	内容																																																																																																																																																								
p30	<table><tr><th rowspan="3">農業用施設災害復旧事業</th><th colspan="6">年度</th><th rowspan="3">備考</th></tr><tr><th colspan="5">復興期間</th><th rowspan="2">2024 ～</th></tr><tr><th>2019</th><th>2020</th><th>2021</th><th>2022</th><th>2023</th></tr><tr><td rowspan="2">用水路（市）</td><td colspan="5">土砂撤去 ～2019.5</td><td></td><td rowspan="2"></td></tr><tr><td colspan="5">水路復旧 ～2020.3</td><td></td></tr><tr><td>用水路（県）</td><td colspan="5">～2020.3</td><td></td><td>上原井領用水路</td></tr><tr><td>揚水機場（市）</td><td colspan="5">～2019.5</td><td></td><td>東園・大武池・服部ほ場整備 遠田・福原・有井境・池ノ上 大池・坂根池</td></tr><tr><td>排水機場（市）</td><td colspan="5">～2019.5</td><td></td><td>服部ほ場整備・第2尾崎・古川 慈源寺・妙見</td></tr><tr><td>排水機場（県）</td><td colspan="5">～2020.3</td><td></td><td>川辺・菰池・有井・金蔵 尾崎・呉妹</td></tr><tr><td>樋門（市）</td><td colspan="5">～2019.5</td><td></td><td>二万谷川頭首工</td></tr></table>							農業用施設災害復旧事業	年度						備考	復興期間					2024 ～	2019	2020	2021	2022	2023	用水路（市）	土砂撤去 ～2019.5							水路復旧 ～2020.3						用水路（県）	～2020.3						上原井領用水路	揚水機場（市）	～2019.5						東園・大武池・服部ほ場整備 遠田・福原・有井境・池ノ上 大池・坂根池	排水機場（市）	～2019.5						服部ほ場整備・第2尾崎・古川 慈源寺・妙見	排水機場（県）	～2020.3						川辺・菰池・有井・金蔵 尾崎・呉妹	樋門（市）	～2019.5						二万谷川頭首工	P32	<table><tr><th rowspan="3">農業用施設災害復旧事業</th><th colspan="6">年度</th><th rowspan="3">備考</th></tr><tr><th colspan="5">復興期間</th><th rowspan="2">2024 ～</th></tr><tr><th>2019</th><th>2020</th><th>2021</th><th>2022</th><th>2023</th></tr><tr><td rowspan="2">用排水路（市）</td><td colspan="5">土砂撤去 ～2019.5</td><td></td><td rowspan="2">新川水路・尾崎水路・箭田水路・ 箭田165号水路・（市）上原井領 用水路は2018.12に復旧完了</td></tr><tr><td colspan="5">服部水路 水路復旧 ～2020.3</td><td></td></tr><tr><td>用水路（県）</td><td colspan="5">(県) 上原井領用水路 ～2020.3</td><td></td><td></td></tr><tr><td>揚水機場（市）</td><td colspan="5">服部ほ場整備・遠田・福原・有井境 ～2019.5</td><td></td><td>東園・大武池・池ノ上・大池・ 坂根池は2018.12に復旧完了</td></tr><tr><td>排水機場（市）</td><td colspan="5">第2尾崎・古川・慈源寺・妙見 ～2019.5</td><td></td><td>服部ほ場整備は 2018.12に復旧完了</td></tr><tr><td>排水機場（県）</td><td colspan="5">川辺・菰池・有井・金蔵・服部・尾崎・呉妹 ～2020.3</td><td></td><td></td></tr><tr><td>樋門（市）</td><td colspan="5">二万谷川頭首工 ～2019.5</td><td></td><td></td></tr></table>							農業用施設災害復旧事業	年度						備考	復興期間					2024 ～	2019	2020	2021	2022	2023	用排水路（市）	土砂撤去 ～2019.5						新川水路・尾崎水路・箭田水路・ 箭田165号水路・（市）上原井領 用水路は2018.12に復旧完了	服部水路 水路復旧 ～2020.3						用水路（県）	(県) 上原井領用水路 ～2020.3							揚水機場（市）	服部ほ場整備・遠田・福原・有井境 ～2019.5						東園・大武池・池ノ上・大池・ 坂根池は2018.12に復旧完了	排水機場（市）	第2尾崎・古川・慈源寺・妙見 ～2019.5						服部ほ場整備は 2018.12に復旧完了	排水機場（県）	川辺・菰池・有井・金蔵・服部・尾崎・呉妹 ～2020.3							樋門（市）	二万谷川頭首工 ～2019.5						
	農業用施設災害復旧事業	年度							備考																																																																																																																																																								
		復興期間					2024 ～																																																																																																																																																										
		2019	2020	2021	2022	2023																																																																																																																																																											
	用水路（市）	土砂撤去 ～2019.5																																																																																																																																																															
		水路復旧 ～2020.3																																																																																																																																																															
	用水路（県）	～2020.3						上原井領用水路																																																																																																																																																									
	揚水機場（市）	～2019.5						東園・大武池・服部ほ場整備 遠田・福原・有井境・池ノ上 大池・坂根池																																																																																																																																																									
排水機場（市）	～2019.5						服部ほ場整備・第2尾崎・古川 慈源寺・妙見																																																																																																																																																										
排水機場（県）	～2020.3						川辺・菰池・有井・金蔵 尾崎・呉妹																																																																																																																																																										
樋門（市）	～2019.5						二万谷川頭首工																																																																																																																																																										
農業用施設災害復旧事業	年度						備考																																																																																																																																																										
	復興期間					2024 ～																																																																																																																																																											
	2019	2020	2021	2022	2023																																																																																																																																																												
用排水路（市）	土砂撤去 ～2019.5						新川水路・尾崎水路・箭田水路・ 箭田165号水路・（市）上原井領 用水路は2018.12に復旧完了																																																																																																																																																										
	服部水路 水路復旧 ～2020.3																																																																																																																																																																
用水路（県）	(県) 上原井領用水路 ～2020.3																																																																																																																																																																
揚水機場（市）	服部ほ場整備・遠田・福原・有井境 ～2019.5						東園・大武池・池ノ上・大池・ 坂根池は2018.12に復旧完了																																																																																																																																																										
排水機場（市）	第2尾崎・古川・慈源寺・妙見 ～2019.5						服部ほ場整備は 2018.12に復旧完了																																																																																																																																																										
排水機場（県）	川辺・菰池・有井・金蔵・服部・尾崎・呉妹 ～2020.3																																																																																																																																																																
樋門（市）	二万谷川頭首工 ～2019.5																																																																																																																																																																
P31	10-2 農作物加工企業の誘致等，農業の6次産業化の 推進に向けた企業誘致活動の展開を図ります。							P33	10-2 農作物加工企業の誘致等，農業の6次産業化の 推進に向けた企業誘致活動の展開を図ります。 また，特産の農産物等を活用した加工品の開 発・販売等の6次産業化の取り組みを支援し， 所得の向上や雇用の確保を図ります。																																																																																																																																																								

○ 募集期間

- 平成31年2月8日（金）～平成31年3月4日（月）まで

○ 意見募集・提出方法

【対象者】

- 市内に住民票がある方、市内に通勤または通学する方、市内に事務所または事業所を有する法人・個人事業者、その他この案に関し利害関係を有する方

【閲覧場所】

- 本庁災害復興推進室・情報公開室、真備支所市民課、児島・玉島・水島の各支所総務課、庄・茶屋町・船穂の各支所窓口、市HPで閲覧

【提出方法】

- 倉敷市災害復興推進室への持参か郵送、FAX、Eメール

○ 募集結果

- 提出者数 4 3 3 名

⇒各意見の要旨及び回答（市の考え方）は、資料2に整理

■ 方針 1 経験を活かした災害に強いまちづくりについて

項目	ご意見の概要
まちを守る 治水対策	● 河川改修の具体的な内容や効果，進捗状況についてわかりやすい情報発信をして欲しい。 ● 堤防決壊の要因や問題点等，災害を検証した上での対策が必要。 ● 上流ダムของ放流システムの改善や，高梁川を含めた河道掘削・樹木伐採等の高梁川全体での治水対策を早急に実施してほしい。 ● 小田川堤防のさらなる強化・機能の向上をして欲しい。
身近な緊急 避難場所の確保	● 緊急避難場所は，人口分布や要援護者の移動可能な距離等を踏まえ，適正な配置・規模で指定して欲しい。 ● 緊急避難場所の指定については，公共施設に限らず民間施設の活用も視野に入れてはどうか。
災害に強い 都市基盤づくり	● 避難経路の確保に向け，狭隘道路の拡幅が必要。

■方針1 経験を活かした災害に強いまちづくりについて

項目	ご意見の概要
地区ごとの 防災・減災体制 づくり	● 防災教育には、子どもでも理解できるよう、映像や漫画等を活用したコンテンツを活用してはどうか。 ● 防災計画は、地区単位での作成に限定せず、町内会など各コミュニティの状況に応じた作成も検討してはどうか。 ● 福祉避難所としての運営のあり方も見直して欲しい。 ● 避難体制は、外国人への対応など様々な人に配慮して欲しい。 ● 災害記憶の伝承にあたっては、映像等、様々な媒体を活用してはどうか。
行政の 災害対応力の強化	● 河川の水位等を誰もがリアルタイムで把握できる情報システムの構築が必要。

■方針2 みんなで住み続けられるまちづくりについて

項目	ご意見の概要
被災者の 生活支援	● 住宅の被災区分だけでなく、世帯構成や自己資金の状況等、被災者一人ひとりの状況に応じた支援が必要。 ● 子どものこころのケア及び被災した子どもが立ち直るための取り組みを実施して欲しい。

■ 方針 2 みんなで住み続けられるまちづくりについて

項目	ご意見の概要
安定した 住まいの確保	● 市営住宅から災害公営住宅へ直接入居が出来るように制度の見直しや支援をして欲しい。 ● 被災者の状況を考慮し、公費解体の受付期間をさらに延長して欲しい。 ● 災害公営住宅に関する情報（整備時期・位置・形態等）をわかりやすく明示し、早急に建設して欲しい。 ● 災害公営住宅は、防災レベルが高く、全国の防災モデルとして発信できるものにするべきである。 ● 民間の活力を利用し、緊急避難場所の機能を備えた小規模な災害公営住宅を整備してはどうか。
暮らしを支える 公共施設等の復旧	● 集会所等の地域コミュニティ施設が早期復旧できるよう、特例として補助の拡充をして欲しい。 ● 子育て支援施設や教育施設など、子どものための公共施設は可能な限り早期に復旧して欲しい。

■方針3 産業の再興による活力あるまちづくりについて

項目	ご意見の概要
農業の再興	● 農地の集積・集約化，大規模化等を推進して欲しい。 ● 農福連携による農業の担い手の確保や障がい者・高齢者の就業機会の創出も検討して欲しい。
賑わいと交流の創出	● 交流人口の増加に向けた，復興イベントを継続的に実施して欲しい。 ● 美観地区など倉敷全体の観光資源と連携した観光PRをしてはどうか。 ● 農業体験など農業を核とした交流促進の具体策を示して，確実に実施して欲しい。
地域企業の再興	● 真備地区に住民が戻るためにも，商業事業者の早期再開や経営安定化に向けた支援を拡充して欲しい。 ● 企業誘致や新産業の創出，起業への助成などは，新しい住民の流入も視野に入れた取り組みをして欲しい。

■方針4 地域資源の魅力をのばすまちづくりについて

項目	ご意見の概要
豊かな自然と 歴史・文化の 魅力を発信	● 復興の恒久的なシンボルとして、吉備真備駅南側に観光振興に向けた交流施設や公園を整備して欲しい。 ● 小田川河川敷の親水空間は、住民の河川への意識の向上を図るためにも、市民との協働で整備・維持管理して欲しい。 ● 親水空間の整備は治水面での安全性等も考慮した検討が必要。
未来につながる まちづくり	● 井原線の鉄道駅周辺を中心とした賑わい・交流拠点の形成に向け、土地利用の規制緩和を検討して欲しい。 ● 特例で市街化調整区域の農地転用規制の緩和を検討して欲しい。

■方針5 支え合いと協働によるまちづくりについて

項目	ご意見の概要
住民主体の まちづくり	● 住民が復興に向けて議論できる場をつくって欲しい。 ● 地域が一体となってまちづくりを推進できる体制づくりへの支援をして欲しい。

■ 方針 5 支え合いと協働によるまちづくりについて

項目	ご意見の概要
国・県・市の 連携による 情報提供	被災者だけでなく、市民が幅広く復興に向けた取り組みや進捗状況が分かるように、分かりやすく情報提供して欲しい。

■ 計画の推進体制の構築・計画の進捗管理について

項目	ご意見の概要
計画の推進体制	- 高齢者など手厚い支援が必要な人の声を聞く場を設けてほしい。 - 住民の声を取り組みに反映しながら進めてほしい。 - 行政・住民・NPO・ボランティア・専門家等と連携した計画の推進体制の構築が必要。
計画の進捗管理	- 復興計画の取り組みの進捗状況や施策の達成度等が住民にも分かるように「見える化」して欲しい。 - 多様な住民が参画し計画の見直しなどができる体制を整えて欲しい。 - 計画を具体化していくプロセスに、復興計画策定委員会に続く住民参加による協議会を設置して欲しい。

真備地区復興計画（素案）		真備地区復興計画（案）	
頁	内容	頁	内容
P8	(本文) このため、ハード・ソフト対策を一体的に推進するとともに、強固な防災・減災体制を構築して、災害の「経験を活かした災害に強いまちづくり」を目指します	P8	(本文) このことから、減災のための目標を共有し、社会全体で洪水に備える「水防災意識社会」の再構築を推進し、強固な防災・減災体制を構築して、「経験を活かした災害に強いまちづくり」を目指します。
P10	<u>1-3：高梁川流域における河川の安全性の向上</u> - 河川の安全対策としては、河川内の土砂撤去や樹木伐採等、高梁川の上流域から下流域までを広く捉えた対策が必要です。 - 高梁川流域の治水安全性の向上に向けて、「高梁川水系大規模氾濫時の減災対策協議会」等を活用して、洪水時の対応策を議論していきます。例えば、上流のダムが下流の河川水位に与える影響を最小化するために、各河川及びダム管理者、自治体等との連携・協力を進めます。	P10	<u>1-3：高梁川流域における河川の安全性の向上</u> 河川の安全対策としては、河川内の土砂撤去や樹木伐採等、高梁川の上流域から下流域までを広く捉えた対策が必要なため、高梁川流域の治水安全性の向上に向けて、「高梁川水系大規模氾濫時の減災対策協議会」等を活用して、洪水時の対応策を議論していきます。例えば、上流ダムの事前放流によって下流の河川水位に与える影響を最小化することを検討するなど、減災対策に向けて新たに設置された防災行動検討部会において、各河川及びダムの管理者、自治体等が連携・協力して議論を進めます。

真備地区復興計画（素案）							真備地区復興計画（案）																																																																																																																										
頁		内容					頁		内容																																																																																																																								
P11		1-4：身近な治水施設等の改善 ・治水対策上で課題となった陸閘や樋門等の治水施設の 適切な管理・運用及び改善を進めるとともに、低利用のため池は、廃止や統合、または治水対策として有効に利用することを検討します					P11		1-4：治水施設等の改善 ・治水対策上で課題となった陸閘や樋門等の治水施設の 適切な管理・運用及び改善を進めるとともに、低利用のため池は、廃止や統合、または治水対策として有効に利用することを検討します。 なお、末政川有井橋にある陸閘については、末政川の改修事業で有井橋を改修後の堤防の高さに合わせて架け替えることで、廃止します。																																																																																																																								
P11		<table><tr><th rowspan="3">施策</th><th colspan="6">年度</th><th rowspan="3">備考 (主な事業等)</th></tr><tr><th colspan="5">復興期間</th><th rowspan="2">2024 ～</th></tr><tr><th>2019</th><th>2020</th><th>2021</th><th>2022</th><th>2023</th></tr><tr><td rowspan="4">1-1 国・県・市の連携・協力による緊急的な河川改修事業の実施 (次頁参照)</td><td colspan="6">● 小田川合流点付替え事業（国）</td><td rowspan="4">真備緊急治水対策（国・県） ・河川災害復旧事業 ・河川災害関連緊急事業 ・河川大規模災害関連事業 ・河川改修事業 ・河川激甚災害対策特別緊急事業（激特事業）</td></tr><tr><td colspan="6"> </td></tr><tr><td colspan="6">● 緊急的な河川改修事業（国・県） 河道掘削・嵩上げ・堤防強化 等</td></tr><tr><td colspan="6"> </td></tr><tr><td colspan="6">● 安全な河川に向けた維持管理</td><td rowspan="2"></td></tr><tr><td colspan="6"> 継続的に実施</td></tr></table>					施策	年度						備考 (主な事業等)	復興期間					2024 ～	2019	2020	2021	2022	2023	1-1 国・県・市の連携・協力による緊急的な河川改修事業の実施 (次頁参照)	● 小田川合流点付替え事業（国）						真備緊急治水対策（国・県） ・河川災害復旧事業 ・河川災害関連緊急事業 ・河川大規模災害関連事業 ・河川改修事業 ・河川激甚災害対策特別緊急事業（激特事業）							● 緊急的な河川改修事業（国・県） 河道掘削・嵩上げ・堤防強化 等												● 安全な河川に向けた維持管理							継続的に実施						P11		<table><tr><th rowspan="3">施策</th><th colspan="6">年度</th><th rowspan="3">備考 (主な事業等)</th></tr><tr><th colspan="5">復興期間</th><th rowspan="2">2024 ～</th></tr><tr><th>2019</th><th>2020</th><th>2021</th><th>2022</th><th>2023</th></tr><tr><td rowspan="4">1-1 国・県・市の連携・協力による緊急的な河川改修事業の実施 (次頁参照)</td><td colspan="6">● 小田川合流点付替え事業（国）</td><td rowspan="4">真備緊急治水対策（国・県） ・河川災害復旧事業 ・河川災害関連緊急事業 ・河川大規模災害関連事業 ・河川改修事業 ・河川激甚災害対策特別緊急事業</td></tr><tr><td colspan="6"> </td></tr><tr><td colspan="6">● 緊急的な河川改修事業（国・県） 河道掘削・堤防嵩上げ・堤防強化 等</td></tr><tr><td colspan="6"> </td></tr><tr><td colspan="6">● 安全な河川に向けた維持管理</td><td rowspan="2"></td></tr><tr><td colspan="6"> 継続的に実施</td></tr></table>					施策	年度						備考 (主な事業等)	復興期間					2024 ～	2019	2020	2021	2022	2023	1-1 国・県・市の連携・協力による緊急的な河川改修事業の実施 (次頁参照)	● 小田川合流点付替え事業（国）						真備緊急治水対策（国・県） ・河川災害復旧事業 ・河川災害関連緊急事業 ・河川大規模災害関連事業 ・河川改修事業 ・河川激甚災害対策特別緊急事業							● 緊急的な河川改修事業（国・県） 河道掘削・堤防嵩上げ・堤防強化 等												● 安全な河川に向けた維持管理							継続的に実施					
施策	年度							備考 (主な事業等)																																																																																																																									
	復興期間					2024 ～																																																																																																																											
	2019	2020	2021	2022	2023																																																																																																																												
1-1 国・県・市の連携・協力による緊急的な河川改修事業の実施 (次頁参照)	● 小田川合流点付替え事業（国）						真備緊急治水対策（国・県） ・河川災害復旧事業 ・河川災害関連緊急事業 ・河川大規模災害関連事業 ・河川改修事業 ・河川激甚災害対策特別緊急事業（激特事業）																																																																																																																										
	● 緊急的な河川改修事業（国・県） 河道掘削・嵩上げ・堤防強化 等																																																																																																																																
● 安全な河川に向けた維持管理																																																																																																																																	
継続的に実施																																																																																																																																	
施策	年度						備考 (主な事業等)																																																																																																																										
	復興期間					2024 ～																																																																																																																											
	2019	2020	2021	2022	2023																																																																																																																												
1-1 国・県・市の連携・協力による緊急的な河川改修事業の実施 (次頁参照)	● 小田川合流点付替え事業（国）						真備緊急治水対策（国・県） ・河川災害復旧事業 ・河川災害関連緊急事業 ・河川大規模災害関連事業 ・河川改修事業 ・河川激甚災害対策特別緊急事業																																																																																																																										
	● 緊急的な河川改修事業（国・県） 河道掘削・堤防嵩上げ・堤防強化 等																																																																																																																																
● 安全な河川に向けた維持管理																																																																																																																																	
継続的に実施																																																																																																																																	

真備地区復興計画（素案）										真備地区復興計画（案）																																																																																																																																																																													
頁		内容								頁		内容																																																																																																																																																																											
P12		<table><tr><td rowspan="2">末政川（県）</td><td colspan="2">決壊箇所の復旧</td><td colspan="2">～2019.6</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="2">嵩上げ・堤防強化（拡幅等）</td><td colspan="2"></td><td colspan="2">～2024.3</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">高馬川（県）</td><td colspan="2">決壊箇所の復旧</td><td colspan="2">～2019.6</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="2">嵩上げ・堤防強化（拡幅等）</td><td colspan="2"></td><td colspan="2">～2024.3</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">真谷川（県）</td><td colspan="2">決壊箇所の復旧</td><td colspan="2">～2019.6</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="2">嵩上げ・堤防強化（拡幅等）</td><td colspan="2"></td><td colspan="2">～2024.3</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">大武谷川（市）</td><td>災害復旧事業</td><td colspan="2">～2019.6</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>河道掘削</td><td colspan="2">～2019.6</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">背谷川（市）</td><td>河道掘削</td><td colspan="2">2019.1 完了</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">内山谷川（市）</td><td>河道掘削</td><td colspan="2">～2019.6</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>								末政川（県）	決壊箇所の復旧		～2019.6						嵩上げ・堤防強化（拡幅等）				～2024.3				高馬川（県）	決壊箇所の復旧		～2019.6						嵩上げ・堤防強化（拡幅等）				～2024.3				真谷川（県）	決壊箇所の復旧		～2019.6						嵩上げ・堤防強化（拡幅等）				～2024.3				大武谷川（市）	災害復旧事業	～2019.6						河道掘削	～2019.6						背谷川（市）	河道掘削	2019.1 完了						内山谷川（市）	河道掘削	～2019.6						P12		<table><tr><td rowspan="2">末政川（県）</td><td colspan="2">決壊箇所の復旧</td><td colspan="2">～2019.6</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="2">堤防嵩上げ・堤防強化（拡幅等）</td><td colspan="2"></td><td colspan="2">～2024.3</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">高馬川（県）</td><td colspan="2">決壊箇所の復旧</td><td colspan="2">～2019.6</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="2">堤防嵩上げ・堤防強化（拡幅等）</td><td colspan="2"></td><td colspan="2">～2024.3</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">真谷川（県）</td><td colspan="2">決壊箇所の復旧</td><td colspan="2">～2019.6</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td colspan="2">堤防嵩上げ・堤防強化（拡幅等）</td><td colspan="2"></td><td colspan="2">～2024.3</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">大武谷川（市）</td><td>災害復旧事業</td><td colspan="2">～2019.6</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>河道掘削</td><td colspan="2">～2019.6</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">背谷川（市）</td><td>河道掘削</td><td colspan="2">2019.1 完了</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">内山谷川（市）</td><td>河道掘削</td><td colspan="2">2019.2 完了</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>								末政川（県）	決壊箇所の復旧		～2019.6						堤防嵩上げ・堤防強化（拡幅等）				～2024.3				高馬川（県）	決壊箇所の復旧		～2019.6						堤防嵩上げ・堤防強化（拡幅等）				～2024.3				真谷川（県）	決壊箇所の復旧		～2019.6						堤防嵩上げ・堤防強化（拡幅等）				～2024.3				大武谷川（市）	災害復旧事業	～2019.6						河道掘削	～2019.6						背谷川（市）	河道掘削	2019.1 完了						内山谷川（市）	河道掘削	2019.2 完了					
		末政川（県）	決壊箇所の復旧		～2019.6																																																																																																																																																																																		
			嵩上げ・堤防強化（拡幅等）				～2024.3																																																																																																																																																																																
		高馬川（県）	決壊箇所の復旧		～2019.6																																																																																																																																																																																		
			嵩上げ・堤防強化（拡幅等）				～2024.3																																																																																																																																																																																
		真谷川（県）	決壊箇所の復旧		～2019.6																																																																																																																																																																																		
			嵩上げ・堤防強化（拡幅等）				～2024.3																																																																																																																																																																																
大武谷川（市）	災害復旧事業	～2019.6																																																																																																																																																																																					
	河道掘削	～2019.6																																																																																																																																																																																					
背谷川（市）	河道掘削	2019.1 完了																																																																																																																																																																																					
	内山谷川（市）	河道掘削	～2019.6																																																																																																																																																																																				
末政川（県）		決壊箇所の復旧		～2019.6																																																																																																																																																																																			
	堤防嵩上げ・堤防強化（拡幅等）				～2024.3																																																																																																																																																																																		
高馬川（県）	決壊箇所の復旧		～2019.6																																																																																																																																																																																				
	堤防嵩上げ・堤防強化（拡幅等）				～2024.3																																																																																																																																																																																		
真谷川（県）	決壊箇所の復旧		～2019.6																																																																																																																																																																																				
	堤防嵩上げ・堤防強化（拡幅等）				～2024.3																																																																																																																																																																																		
大武谷川（市）	災害復旧事業	～2019.6																																																																																																																																																																																					
	河道掘削	～2019.6																																																																																																																																																																																					
背谷川（市）	河道掘削	2019.1 完了																																																																																																																																																																																					
	内山谷川（市）	河道掘削	2019.2 完了																																																																																																																																																																																				
P13		2-1：緊急避難場所の指定 ・真備地区内の全小学校区において、洪水時に指定された避難所に避難することが困難な場合								P13		2-1：緊急避難場所の指定 ・真備地区内の全小学校区において、浸水時に指定された避難所に避難することが困難な場合																																																																																																																																																																											
		P13		<table><tr><th rowspan="3">施策</th><th colspan="6">年度</th><th rowspan="3">備考 (主な事業等)</th></tr><tr><th colspan="5">復興期間</th><th rowspan="2">2024 ～</th></tr><tr><th>2019</th><th>2020</th><th>2021</th><th>2022</th><th>2023</th></tr><tr><td>2-1 緊急避難場所の指定</td><td colspan="5">● 緊急避難場所の指定 ～2019.6</td><td></td><td></td><td>・ 洪水時緊急避難場所の指定</td></tr></table>								施策	年度						備考 (主な事業等)	復興期間					2024 ～	2019	2020	2021	2022	2023	2-1 緊急避難場所の指定	● 緊急避難場所の指定 ～2019.6							・ 洪水時緊急避難場所の指定	P13		<table><tr><th rowspan="3">施策</th><th colspan="6">年度</th><th rowspan="3">備考 (主な事業等)</th></tr><tr><th colspan="5">復興期間</th><th rowspan="2">2024 ～</th></tr><tr><th>2019</th><th>2020</th><th>2021</th><th>2022</th><th>2023</th></tr><tr><td>2-1 緊急避難場所の指定</td><td colspan="5">● 緊急避難場所の指定 ～2019.4</td><td></td><td></td><td>・ 浸水時緊急避難場所の指定</td></tr></table>								施策	年度						備考 (主な事業等)	復興期間					2024 ～	2019	2020	2021	2022	2023	2-1 緊急避難場所の指定	● 緊急避難場所の指定 ～2019.4							・ 浸水時緊急避難場所の指定																																																																																																										
施策	年度						備考 (主な事業等)																																																																																																																																																																																
	復興期間					2024 ～																																																																																																																																																																																	
	2019	2020	2021	2022	2023																																																																																																																																																																																		
2-1 緊急避難場所の指定	● 緊急避難場所の指定 ～2019.6							・ 洪水時緊急避難場所の指定																																																																																																																																																																															
施策	年度						備考 (主な事業等)																																																																																																																																																																																
	復興期間					2024 ～																																																																																																																																																																																	
	2019	2020	2021	2022	2023																																																																																																																																																																																		
2-1 緊急避難場所の指定	● 緊急避難場所の指定 ～2019.4							・ 浸水時緊急避難場所の指定																																																																																																																																																																															

真備地区復興計画（素案）		真備地区復興計画（案）	
頁	内容	頁	内容
P14	3-4：水防災拠点の整備 ・災害が発生した場合に、応急活動・緊急復旧等を迅速に行うため防災拠点を整備します	P14	3-4：防災拠点の整備 ・ 出水時の水防活動や、 災害発生 時の 応急活動・緊急復旧等を迅速に行うため、 国と連携・協力して 防災拠点を整備します。
P15	3-2 安全な避難経路の確保 ・狭隘道路（避難路）の解消  ・都市防災総合推進事業	P15	3-2 安全な避難経路の確保 ・狭隘道路（避難路）の解消、標識の設置  ・都市防災総合推進事業

真備地区復興計画（素案）		真備地区復興計画（案）	
頁	内容	頁	内容
P16	【主要な施策の方向性】 住民による地区防災計画の作成と、これまでの水害の歴史や教訓を活かした防災教育等を通じ、地域防災意識地域の共助体制の強化を図るとともに、想定を超える豪雨等が発生した場合でも高齢者，障がい者，子ども，外国人，来訪者等，誰もが安全な場所に避難できるように，支え合いと協働による避難体制を強化します。 また，今回の災害での経験を踏まえ避難所の運営や災害ハザードマップ等を見直すとともに，今回の災害を後世に伝え，将来の災害に備えるなど，地区の特性に応じた地区ごとの防災体制の強化に向けた取組により，「逃げ遅れゼロ」のまちを目指します。	P16	【主要な施策の方向性】 住民による地区防災計画の作成と，これまでの水害の歴史や教訓を活かした防災教育等を通じ，地域における水防災意識社会の再構築を目標に，地域の共助体制の強化を図るとともに，想定を超える豪雨等が発生した場合でも高齢者，障がい者，子ども，外国人，来訪者等，誰もが安全な場所に避難できるように，支え合いと協働による避難体制を強化します。また，今回の災害での経験を踏まえ，水防活動の体制強化や，避難所の運営や災害ハザードマップ等を見直すとともに，今回の災害を後世に伝え，将来の災害に備えるなど，地区の特性に応じた地区ごとの防災体制の強化に向けた取組により，「逃げ遅れゼロ」のまちを目指します。
P17	4-4 災害の記憶を後世へ伝承 ● 碑の整備 ～2019.7 ● 災害記録誌の作成 ～2019.9	P17	4-4 災害の記憶を後世へ伝承 ● 碑の整備 ～2019.7 ● 災害記録誌の作成 ～2020.2

真備地区復興計画（素案）							真備地区復興計画（案）																																																																																																						
頁		内容					頁		内容																																																																																																				
P18		【主要な施策の方向性】 今回の災害を踏まえ、地域防災計画を見直すとともに、人的及び物的支援の面からの災害時受援計画の策定を行います。					P18		【主要な施策の方向性】 今回の災害を踏まえ、地域防災計画を見直すとともに、人的及び物的支援の面からの災害時受援計画の 見直し を行います。																																																																																																				
P18		5-1：地域防災計画の見直し、災害時受援計画の策定 ・ 今回の災害を踏まえ、地域防災計画の見直しを行います。また、人的・物的支援の受け入れが円滑に出来るように、災害時受援計画の策定を行います。計画の見直しや策定にあたっては、専門家の助言や地域の実情等を十分に踏まえて取り組みます。					P18		5-1：地域防災計画、災害時受援計画の 見直し ・ 今回の災害を踏まえ、地域防災計画の見直しを行います。また、人的・物的支援の受け入れが円滑に出来るように、災害時受援計画の 見直し を行います。計画の見直しにあたっては、地域の実情等を十分に踏まえて取り組みます。																																																																																																				
P19		<table><tr><th rowspan="3">施策</th><th colspan="6">年度</th><th rowspan="3">備考 (主な事業等)</th></tr><tr><th colspan="5">復興期間</th><th rowspan="2">2024 ～</th></tr><tr><th>2019</th><th>2020</th><th>2021</th><th>2022</th><th>2023</th></tr><tr><td rowspan="3">5-1 地域防災計画の見直し、 災害時受援計画の策定</td><td colspan="6">● 地域防災計画の見直し、災害時受援計画の策定</td><td></td></tr><tr><td colspan="6">継続的に実施</td><td></td></tr><tr><td colspan="6">● 災害対応のための連携協定の締結</td><td></td></tr><tr><td colspan="6">継続的に実施</td><td></td></tr></table>					施策	年度						備考 (主な事業等)	復興期間					2024 ～	2019	2020	2021	2022	2023	5-1 地域防災計画の見直し、 災害時受援計画の策定	● 地域防災計画の見直し、災害時受援計画の策定							継続的に実施							● 災害対応のための連携協定の締結							継続的に実施							P19		<table><tr><th rowspan="3">施策</th><th colspan="6">年度</th><th rowspan="3">備考 (主な事業等)</th></tr><tr><th colspan="5">復興期間</th><th rowspan="2">2024 ～</th></tr><tr><th>2019</th><th>2020</th><th>2021</th><th>2022</th><th>2023</th></tr><tr><td rowspan="3">5-1 地域防災計画、災害時受 援計画の見直し</td><td colspan="6">● 地域防災計画、災害時受援計画の見直し</td><td></td></tr><tr><td colspan="6">継続的に実施</td><td></td></tr><tr><td colspan="6">● 災害対応のための連携協定の締結</td><td></td></tr><tr><td colspan="6">継続的に実施</td><td></td></tr></table>					施策	年度						備考 (主な事業等)	復興期間					2024 ～	2019	2020	2021	2022	2023	5-1 地域防災計画、災害時受 援計画の 見直し	● 地域防災計画、災害時受援計画の 見直し							継続的に実施							● 災害対応のための連携協定の締結							継続的に実施						
施策	年度							備考 (主な事業等)																																																																																																					
	復興期間					2024 ～																																																																																																							
	2019	2020	2021	2022	2023																																																																																																								
5-1 地域防災計画の見直し、 災害時受援計画の策定	● 地域防災計画の見直し、災害時受援計画の策定																																																																																																												
	継続的に実施																																																																																																												
	● 災害対応のための連携協定の締結																																																																																																												
継続的に実施																																																																																																													
施策	年度						備考 (主な事業等)																																																																																																						
	復興期間					2024 ～																																																																																																							
	2019	2020	2021	2022	2023																																																																																																								
5-1 地域防災計画、災害時受 援計画の 見直し	● 地域防災計画、災害時受援計画の 見直し																																																																																																												
	継続的に実施																																																																																																												
	● 災害対応のための連携協定の締結																																																																																																												
継続的に実施																																																																																																													

真備地区復興計画（素案）		真備地区復興計画（案）	
頁	内容	頁	内容
P24	7-1：住まいの再建の支援 被災した自宅の修繕，建替え等のために融資を受ける場合に，利子補給を行います。また，リバースモーゲージ型融資（死亡時に住宅・土地を売却して一括返済する融資）を利用した高齢者世帯の持家の再建を支援します。	P24	7-1：住まいの再建の支援 - 被災した住居の修繕，建替え等のために融資を受ける場合に，利子補給を行います。 住宅金融支援機構等の金融機関からリバースモーゲージ型融資（死亡時に住宅・土地を売却して一括返済する融資）を受けて持家を再建する場合に，金融機関に補助金を交付して金利を引き下げることにより，高齢者世帯の毎月の負担を生涯にわたり軽減します。
P24	7-2：被災家屋の解体撤去 被災者の住宅再建を迅速に進めるため，公費による被災家屋の解体・撤去を行います。	P24	7-2：被災家屋の解体撤去及び災害廃棄物の処理 - 被災者の住宅再建を迅速に進めるため，公費による被災家屋の解体・撤去を行います。 公費解体で発生する解体廃棄物及び片付けごみを受け入れるとともに，災害廃棄物の処理を適正に進めます。処理に当たっては，事務委託している県とともに，分別・リサイクルを可能な限り促進することで，処理・処分量を減らし，環境負荷の軽減と資源の有効な活用を図ります。 災害廃棄物の処理に併せ，災害廃棄物仮置場，解体現場周辺においてアスベストの調査を実施します。
P24	7-4：災害公営住宅等の整備 自力での住宅再建が困難な方のための住まいを確保するため，地域コミュニティや生活利便性等に配慮した災害公営住宅を整備します。	P24	7-4：災害公営住宅等の整備 自力での住宅再建が困難な方のための住まいを確保するため，地域コミュニティや生活利便性等に配慮した災害公営住宅を整備します （整備戸数は概ね200戸の見込み）。

真備地区復興計画（素案）			真備地区復興計画（案）		
頁	内容		頁	内容	
P25	7-1 住まいの再建の支援 ● 住宅復旧に関する利子補給金の支給 継続的に実施 ・ 住宅災害復旧等資金利子補給金 ● 高齢者向けの住宅再建融資に関する支援 ～2020.7 ・ 高齢者向け住宅再建融資事業 ● 住宅を改築する場合の開発許可基準の緩和 ～2021.9 ・ 開発審査会運用基準の制定 7-2 被災家屋の解体撤去 ● 公費解体 ～2019.9 ・ 公費解体事業		P25	7-1 住まいの再建の支援 ● 住宅復旧に関する利子補給金の支給 継続的に実施 ・ 住宅災害復旧等資金利子補給金 ● 高齢者向けの住宅再建融資に関する支援 ～2020.7（申込期限） ・ 被災高齢者向け住宅再建支援事業（リバースモーゲージ型融資） ● 応急修理に関する支援 ～2019.6（申込期限） ● 住宅を改築する場合の開発許可基準の緩和 ～2021.9 ・ 開発審査会運用基準の制定 7-2 被災家屋の解体撤去及び 災害廃棄物の処理 ● 公費解体 ～2019.9 ・ 公費解体事業 ● 災害廃棄物の処理 ～2020.7 ・ 災害廃棄物処理事業 ● アスベストの調査 ～2019.9 ・ 大気汚染対策事業	
P27	8-4 地域コミュニティ施設の再建 ● 地域集会所等の再開支援 予定 ・ 地域集会所設置等補助事業		P27	8-4 地域コミュニティ施設の再建 ● 地域集会所等の再建支援 予定 ・ 地域集会所設置等補助事業	
P34	【主要な施策の方向性】 まちの活力の再生に向け，復興商店街や復興イベント等の開催を支援するとともに，吉備真備公・日本遺産の箭田大塚古墳・金田一耕助等，全国レベルの観光資源を活かした取組により，復興に取り組むまちの姿を全国にアピールし，観光振興を推進することで，まちの賑わいなどを創出します。		P34	【主要な施策の方向性】 まちの活力の再生に向け，復興商店街や復興イベント等の開催を支援するとともに，農業を核とした交流の促進により，まちの賑わいなどを創出します。	

真備地区復興計画（素案）							真備地区復興計画（案）																																																																																																								
頁		内容					頁		内容																																																																																																						
P34		11-2：観光・交流の促進 「まきび公園」や「金田一耕助ミステリー遊歩道」等の地域の観光資源を活用したPR活動を強化し、観光促進や地域のイメージアップを目指します。 - 日本遺産「『桃太郎伝説』の生まれたまちおかやま～古代吉備の遺産が誘う鬼退治の物語～」の構成文化財に「箭田大塚古墳」が認定されたことを活かし、箭田大塚古墳をシンボリックに活用した魅力発信等、新たな観光資源としての磨き上げを図ります。					P37		12-2：地域資源の発掘・活用（移動） 「まきび公園」や「金田一耕助ミステリー遊歩道」等の地域の観光資源を活用したPR活動を強化し、観光促進や地域のイメージアップを目指します。 - 日本遺産「『桃太郎伝説』の生まれたまちおかやま～古代吉備の遺産が誘う鬼退治の物語～」の構成文化財に「箭田大塚古墳」が認定されたことを活かし、箭田大塚古墳をシンボリックに活用した魅力発信等、新たな観光資源としての磨き上げを図ります。																																																																																																						
P35		<table><thead><tr><th rowspan="2">施策</th><th colspan="5">年度</th><th rowspan="2">備考 (主な事業等)</th></tr><tr><th colspan="5">復興期間</th></tr><tr><th></th><th>2019</th><th>2020</th><th>2021</th><th>2022</th><th>2023</th><th>2024 ～</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="2">11-1 復興商店街整備及び復興イベントの開催</td><td colspan="5">● 復興商店街整備 予定</td><td rowspan="2">・復興商店街整備（仮施設整備事業）</td></tr><tr><td colspan="5">● 復興イベント等の開催 適宜実施予定</td></tr><tr><td rowspan="2">11-2 観光・交流の促進</td><td colspan="5">● 地域の観光資源を活用したPR活動の強化 継続的に実施</td><td rowspan="2">・日本遺産推進事業</td></tr><tr><td colspan="5">● 箭田大塚古墳の魅力発信 継続的に実施</td></tr><tr><td rowspan="2">11-3 農業を核とした交流の促進</td><td colspan="5">● 交流促進事業の検討 可能なものから実施</td><td rowspan="2">・地産地消・直売機能強化事業 ・農山漁村交流対策等</td></tr><tr><td colspan="5">● 農産物直売所開設の検討・調査・実施</td></tr></tbody></table>					施策	年度					備考 (主な事業等)	復興期間						2019	2020	2021	2022	2023	2024 ～	11-1 復興商店街整備及び復興イベントの開催	● 復興商店街整備 予定					・復興商店街整備（仮施設整備事業）	● 復興イベント等の開催 適宜実施予定					11-2 観光・交流の促進	● 地域の観光資源を活用したPR活動の強化 継続的に実施					・日本遺産推進事業	● 箭田大塚古墳の魅力発信 継続的に実施					11-3 農業を核とした交流の促進	● 交流促進事業の検討 可能なものから実施					・地産地消・直売機能強化事業 ・農山漁村交流対策等	● 農産物直売所開設の検討・調査・実施					P35		<table><thead><tr><th rowspan="2">施策</th><th colspan="5">年度</th><th rowspan="2">備考 (主な事業等)</th></tr><tr><th colspan="5">復興期間</th></tr><tr><th></th><th>2019</th><th>2020</th><th>2021</th><th>2022</th><th>2023</th><th>2024 ～</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="2">11-1 復興商店街整備及び復興イベントの開催</td><td colspan="5">● 復興商店街整備 予定</td><td rowspan="2">・復興商店街整備（仮施設整備事業）</td></tr><tr><td colspan="5">● 復興イベント等の開催 適宜実施予定</td></tr><tr><td rowspan="2">11-2 農業を核とした交流の促進</td><td colspan="5">● 交流促進事業の検討 可能なものから実施</td><td rowspan="2">・地産地消・直売機能強化事業 ・農山漁村交流対策等</td></tr><tr><td colspan="5">● 農産物直売所開設の検討・調査・実施</td></tr></tbody></table>					施策	年度					備考 (主な事業等)	復興期間						2019	2020	2021	2022	2023	2024 ～	11-1 復興商店街整備及び復興イベントの開催	● 復興商店街整備 予定					・復興商店街整備（仮施設整備事業）	● 復興イベント等の開催 適宜実施予定					11-2 農業を核とした交流の促進	● 交流促進事業の検討 可能なものから実施					・地産地消・直売機能強化事業 ・農山漁村交流対策等	● 農産物直売所開設の検討・調査・実施				
施策	年度					備考 (主な事業等)																																																																																																									
	復興期間																																																																																																														
	2019	2020	2021	2022	2023	2024 ～																																																																																																									
11-1 復興商店街整備及び復興イベントの開催	● 復興商店街整備 予定					・復興商店街整備（仮施設整備事業）																																																																																																									
	● 復興イベント等の開催 適宜実施予定																																																																																																														
11-2 観光・交流の促進	● 地域の観光資源を活用したPR活動の強化 継続的に実施					・日本遺産推進事業																																																																																																									
	● 箭田大塚古墳の魅力発信 継続的に実施																																																																																																														
11-3 農業を核とした交流の促進	● 交流促進事業の検討 可能なものから実施					・地産地消・直売機能強化事業 ・農山漁村交流対策等																																																																																																									
	● 農産物直売所開設の検討・調査・実施																																																																																																														
施策	年度					備考 (主な事業等)																																																																																																									
	復興期間																																																																																																														
	2019	2020	2021	2022	2023	2024 ～																																																																																																									
11-1 復興商店街整備及び復興イベントの開催	● 復興商店街整備 予定					・復興商店街整備（仮施設整備事業）																																																																																																									
	● 復興イベント等の開催 適宜実施予定																																																																																																														
11-2 農業を核とした交流の促進	● 交流促進事業の検討 可能なものから実施					・地産地消・直売機能強化事業 ・農山漁村交流対策等																																																																																																									
	● 農産物直売所開設の検討・調査・実施																																																																																																														

真備地区復興計画（素案）		真備地区復興計画（案）	
頁	内容	頁	内容
P36	（本文） 災害からの復興は、こうした真備の魅力をさらに発展させていくとともに、災害前からのまちの課題を解決するための大きな機会であると考えます。	P36	（本文） 災害からの復興は、こうした真備の魅力をさらに発展させていくとともに、災害前からのまちの課題を解決するし、 地域資源や復興に向けて取り組む姿を全国にアピールできる 大きな機会であると考えます。
P37	【主要な施策の方向性】 真備の自然と歴史・文化等の地域資源を活用した取組を進めるとともに、真備の魅力を全国・世界に発信することで、交流人口の拡大と地域魅力のさらなる向上を図ります。	P37	【主要な施策の方向性】 吉備真備公・日本遺産の箭田大塚古墳・金田一耕助等、全国レベルの観光資源 を活用した取組を進めるとともに、 これらの真備の魅力や復興に取り組むまちの姿 を全国・世界に発信することで、 観光振興の推進 や交流人口の拡大と地域魅力のさらなる向上を図ります。
P37	<u>12-1：川と親しみ楽しめる空間の整備</u> ・小田川の河川敷等の魅力ある水辺空間を活用し、親水空間の整備等により川を活かしたまちづくりを進めます。	P37	<u>12-1：川と親しみ楽しめる空間の整備</u> ・小田川の河川敷等の魅力ある水辺空間を活用し、親水空間の整備等により川を活かしたまちづくりを進めます。 また、その活用や維持管理等においては、住民と協働で取り組みます。

真備地区復興計画（素案）							真備地区復興計画（案）																																																																																																											
頁	内容						頁	内容																																																																																																										
P37	<table><tr><th rowspan="3">施策</th><th colspan="5">年度</th><th rowspan="3">備考 (主な事業等)</th></tr><tr><th colspan="5">復興期間</th></tr><tr><th>2019</th><th>2020</th><th>2021</th><th>2022</th><th>2023</th><th>2024 ～</th></tr><tr><td>12-1 川と親しみ楽しめる空間の整備</td><td colspan="5">● 川と親しみ楽しめる空間の整備</td><td rowspan="2">・小田川かわまちづくり事業</td></tr><tr><td>12-2 地域資源の発掘・活用</td><td>検討</td><td colspan="4">● 地域資源の発掘・活用</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>継続的に実施</td></tr></table>						施策	年度					備考 (主な事業等)	復興期間					2019	2020	2021	2022	2023	2024 ～	12-1 川と親しみ楽しめる空間の整備	● 川と親しみ楽しめる空間の整備					・小田川かわまちづくり事業	12-2 地域資源の発掘・活用	検討	● 地域資源の発掘・活用										継続的に実施	P38	<table><tr><th rowspan="3">施策</th><th colspan="5">年度</th><th rowspan="3">備考 (主な事業等)</th></tr><tr><th colspan="5">復興期間</th></tr><tr><th>2019</th><th>2020</th><th>2021</th><th>2022</th><th>2023</th><th>2024 ～</th></tr><tr><td>12-1 川と親しみ楽しめる空間の整備</td><td colspan="5">● 川と親しみ楽しめる空間の整備</td><td rowspan="2">・小田川かわまちづくり計画</td></tr><tr><td rowspan="3">12-2 地域資源の発掘・活用</td><td colspan="5">● 地域の観光資源を活用したPR活動の強化</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>継続的に実施</td></tr><tr><td colspan="5">● 箭田大塚古墳の魅力発信</td><td rowspan="2">・日本遺産推進事業</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>継続的に実施</td></tr><tr><td></td><td>検討</td><td colspan="4">● 地域資源の発掘・活用</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>継続的に実施</td></tr></table>						施策	年度					備考 (主な事業等)	復興期間					2019	2020	2021	2022	2023	2024 ～	12-1 川と親しみ楽しめる空間の整備	● 川と親しみ楽しめる空間の整備					・小田川かわまちづくり計画	12-2 地域資源の発掘・活用	● 地域の観光資源を活用したPR活動の強化										継続的に実施	● 箭田大塚古墳の魅力発信					・日本遺産推進事業						継続的に実施		検討	● 地域資源の発掘・活用											継続的に実施
	施策	年度						備考 (主な事業等)																																																																																																										
		復興期間																																																																																																																
2019		2020	2021	2022	2023	2024 ～																																																																																																												
12-1 川と親しみ楽しめる空間の整備	● 川と親しみ楽しめる空間の整備					・小田川かわまちづくり事業																																																																																																												
12-2 地域資源の発掘・活用	検討	● 地域資源の発掘・活用																																																																																																																
						継続的に実施																																																																																																												
施策	年度					備考 (主な事業等)																																																																																																												
	復興期間																																																																																																																	
	2019	2020	2021	2022	2023		2024 ～																																																																																																											
12-1 川と親しみ楽しめる空間の整備	● 川と親しみ楽しめる空間の整備					・小田川かわまちづくり計画																																																																																																												
12-2 地域資源の発掘・活用	● 地域の観光資源を活用したPR活動の強化																																																																																																																	
						継続的に実施																																																																																																												
	● 箭田大塚古墳の魅力発信					・日本遺産推進事業																																																																																																												
					継続的に実施																																																																																																													
	検討	● 地域資源の発掘・活用																																																																																																																
						継続的に実施																																																																																																												
P38	13-1：日常生活と暮らしを支える拠点の形成 ・今後の人口減少社会においても生活サービスが低下しないように、公共交通の結節点を中心に都市機能と居住を誘導し、暮らしを支える拠点の形成を図るため、立地適正化計画を策定します。						P39	13-1：日常生活と暮らしを支える拠点の形成 ・今後の人口減少社会においても生活サービスが低下しないように、公共交通の結節点を中心に都市機能と居住を誘導し、暮らしを支える拠点の形成を図るため、立地適正化計画を策定します。また、拠点形成のために、地区計画制度等の活用により、都市計画と農業振興が調和した土地利用を検討します。																																																																																																										

真備地区復興計画（素案）		真備地区復興計画（案）	
頁	内容	頁	内容
P43	■住民・地域等との協働 住民や地域における自助・共助や協働による取組、被災者の生活再建や、福祉等、様々な分野で支援するボランティア活動等、多様な主体が連携し復興を推進します。 復興の推進にあたっては、高齢者、障がい者、女性、若者や子ども、外国人等多様な住民の意見が反映されるよう配慮するとともに、これらの多様な住民が復興の担い手として力を発揮できるよう支援します。	P44	■住民・地域等との協働 住民や地域における自助・共助や協働による取組、ボランティアによる被災者の生活再建、福祉など、様々な分野での支援活動等、多様な主体が連携し復興を推進します。 復興の推進にあたっては、高齢者、障がい者、女性、若者や子ども、外国人等多様な住民の意見が反映されるよう配慮するとともに、これらの多様な住民が復興の担い手として力を発揮できるよう支援します。
P44	（本文） 緊急的な河川改修事業等、国・県・市が進める事業が着実に推進出来るよう、引き続き国・県と情報共有や連携を図るとともに、高梁川流域の市町とも広域的に連携・協力していきます。	P45	（本文） 緊急的な河川改修事業等、国・県・市が進める事業が着実に推進出来るよう、引き続き国・県と情報共有や連携を図るとともに、高梁川水系大規模氾濫時の減災対策協議会の枠組みを活用して、高梁川流域の市町とも広域的に連携・協力していきます。